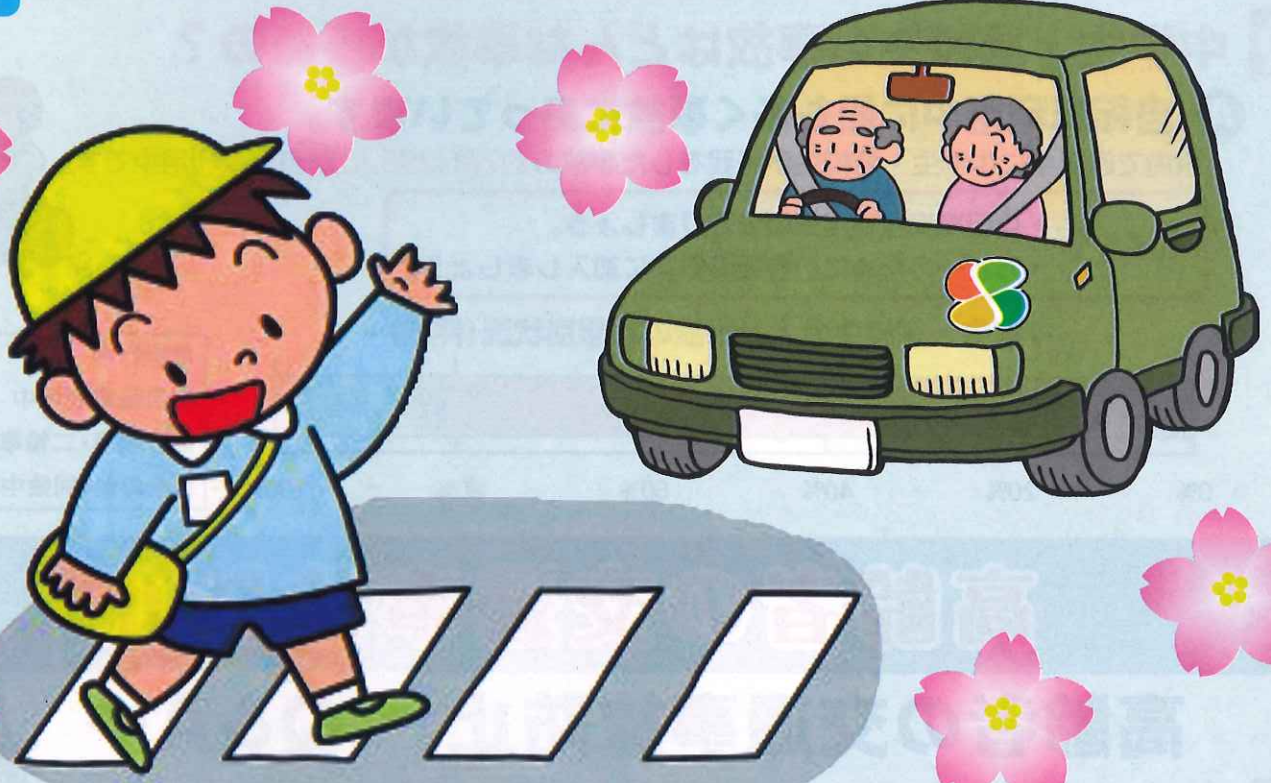


新入学(園)児と高齢者の 交通事故防止運動

運動
期間

平成27年3月15日(日) ~ 4月15日(水)



運動の重点

- ① 新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
- ② 高齢者の歩行中・自転車利用中の交通事故防止
- ③ 高齢者と子どもを守る交通マナーの向上



平成27年度滋賀県交通安全スローガン

自転車に免許はなくてもルールあり
反射材つけて守ろう その命
「無事故でね」湖国に響けよ 合言葉



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県交通政策課交通安全対策室 TEL077(528)3682

●この印刷物は再生紙を利用しています

滋賀県交通政策課 検索

と検索して下さい。



新入学(園)児の交通事故防止



子どもの交通事故防止 ～Q&A～

Q 子ども(小学生以下)の事故はどんな事故が多いの？

A 自動車同乗中に最も多く事故にあっています。

県内で昨年中(平成26年)に自動車同乗中の事故で怪我をした子どもは**230人**です。

ポイント

- ・ 6歳未満の子どもはチャイルドシートを必ず着用しましょう。
- ・ 後部座席も含め全席でシートベルトを着用しましょう。



チャイルドシート着用推進
シンボルマーク「カチャピョン」

Q 中学生・高校生の事故はどんな事故が多いの？

A 自転車利用中に最も多く事故にあっています。

県内で昨年中に中学生・高校生が怪我をした事故の**約7割(295人)**が自転車利用中です。

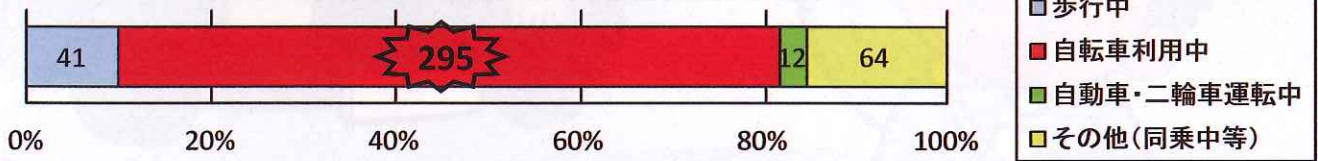
ポイント

- ・ 自転車安全利用五則を守りましょう。
- ・ 万が一のために、自転車保険に加入しましょう。



安全運転!

中学生・高校生の人身事故の状態別状況(件数)



高齢者の交通事故防止

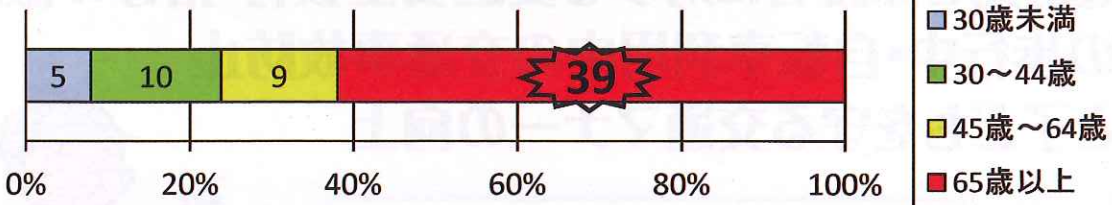
高齢者の交通事故防止 ～Q&A～

Q 高齢者(65歳以上)の死亡事故は多いの？

A 昨年(平成26年)の死亡事故の約6割が高齢者の死亡事故です。

昨年は県内の高齢者の死者数が激増し、高齢死者の増加率は全国で**ワースト3位**でした。

平成26年中の交通事故死者の年齢別割合(人数)



反射材を付けよう!!

Q 高齢者(65歳以上)の死亡事故はどんな事故が多いの？

A 歩行者の道路横断中と自転車利用中が多いです。

昨年中の高齢者の死亡事故は、歩行者の道路横断中(全て夜間)と自転車利用中が非常に多く、合わせると**全体の約5割**になります。

ポイント

- ・ 無理な横断をせず、夜間は反射材を身に付けましょう。
- ・ 夜間の車の走行中はハイビームを基本にしましょう。
- ・ 自転車も車両です。前をよく見て、安全確認もしっかりしましょう。

